

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部 教育委員会事務局 課 児童保育課

施設名称		〔42〕 東京都台東区立今戸児童館				
指定管理者の名称		社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31		
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者福祉施設の管理・運営を行なう。					
(2)類似施設の管理実績	児童館7館、15こどもクラブ					
(3)経営状況	(26年度決算ベース)〔社会福祉事業会計〕 収入2,824,133,063円, 支出2,782,383,774円, 収支差額41,749,289円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区今戸1-3-6					
(2)設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。					
(3)利用者	区内在住の乳幼児から中学校終了までを主たる対象とする。					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日まで：午前9時半～午後6時(土曜を除き、中高生タイムとして午後6時～午後7時)、休館日：年末年始、祝祭日(5月5日を除く) 一部開放：日曜日(第三日曜日を除く)・5月5日 午前9時半～午後6時					
(5)規模	RC3階建て 事務室・遊戯室・工作室・図書室・音楽室・第2遊戯室					
(6)人員体制	常勤職員3名、短時間職員5名					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	児童の福祉を目的とする事業 児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 健全な遊びを通して児童の集団及び個別の指導を行なうこと その他、児童館の目的達成のために必要な事業					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	42,234,000	37,736,000	38,954,000	38,662,000	38,508,000
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	42,234,000	37,736,000	38,954,000	38,662,000	38,508,000
決算	委託料	38,709,249	38,739,431	38,143,393	38,592,410	38,558,667
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	257,751	22,760
	管理経費	38,709,249	38,739,431	38,143,393	38,850,161	38,581,427
	収支	0	0	0	0	0
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	23年度	24年度	25年度	26年度
開館日数		日	335	334	333	334
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 (28年度)	24年度	25年度	26年度
利用者数		人	28,000	19,741	18,599	20,822

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

幼児タイムに0歳児クラスを増設し、育児への関わりから、相談業務の充実を図った。
 長期休業中に集団遊びを各部屋で実施し、それぞれのテーマごとに行事や活動の充実を図った。
 民生・児童委員、青少年委員、学校等の地域団体の方と協力し、地域ぐるみの子育て・子育てに取り組んだ。

8. 評価項目
 3: 協定等の水準を上回っている。
 2: 協定等の水準どおりである。
 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0: 協定等の水準を下回っている。
 -: 評価対象外項目。

評価の観点	評価項目									
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(b)サービス水準 [2]	(c)職員配置 [2]	(d)職員研修 [2]	(e)案内・接遇 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(g)自主事業の成果 [-]	(h)個人情報保護 [2]	(i)緊急時対応 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(b)備品の管理 [2]	(c)清掃・衛生管理 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]		
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(c)利用者数等の目標達成 [2]		(d)利用しやすい環境整備 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]				
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]			(c)収支計画の達成 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]				

9. 評価
 S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	従前に引き続き、行事や活動に役立つ研修に積極的に参加し、職員のスキルアップを図っている。
(2)施設の維持管理	A	毎日の施設点検、衛生管理を適切に実施し、事故や感染症予防に努めている。
(3)利用者の満足度	A	利用者懇談会を通じて、利用者のニーズや要望を聞き取り、自主活動の支援に重点を置いたことで、広い地域からの来館があり、利用者数は増加した。
(4)収入支出	A	リサイクルを推進するほか、消耗品の一括購入や長期契約により経費の効率化を図っている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	乳幼児親子向け活動や幼児タイムの増設により、広い地域からの来館に繋がり、利用者数は伸びている。公園活動も充実しており、地域の児童健全育成の拠点としての役割を果たしている。
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

地域の児童館として、利用者のニーズや要望に応えながら、地域との関係を深め、子供たちが安心して過ごせる居場所づくりを行うとともに、活動の充実を図っていく。